

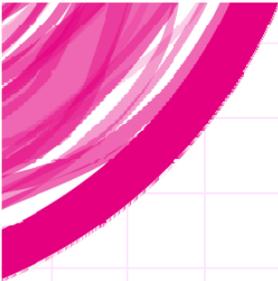
2009年3月期 第3四半期 決算説明会

2009年2月2日



tv asahi
50th anniversary

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」を適用しております。前年同期以前の数値に関しては参考値となっております。



代表取締役社長
君和田正夫

新中期経営計画について

事業環境の変化

- ◆ 経済の低迷による、広告市況の急激な落ち込み
- ◆ 広告・宣伝のクロスメディア展開等、スポンサーニーズの変化

→ **新中期経営計画の数値目標を一旦取り下げ**

→ **これまでのやり方を前提に現在の数字を追い求めるのではなく、
新たな時代に対応できる企業への変革行動を優先**

今後の取り組み①

◆ 番組制作費、経費などの徹底的な削減

- 番組制作費については選択と集中を実施、大幅な削減を断行
- 経費の徹底的な削減、人件費についても見直す
- 設備投資については費用対効果をより厳しく精査し、大幅な抑制を図る

◆ 収益拡大を目指した業務・組織改善

- 組織の再編、社員の再配置
- グループ会社の業務見直し、再編

今後の取り組み②

◆ コンテンツ力の強化と収益機会の最大化

- ・ 収益拡大に向けた、セールス枠の見直し
- ・ 営業・編成・制作部門が一体となり、時代に合ったコンテンツと新たなセールス形態の開発
- ・ より一層のクロスメディア展開による、二次利用収入の増大
- ・ 朝日新聞社及びKDDIとの連携ビジネスの推進
- ・ 多メディア展開や海外事業展開など、アニメ事業の推進

◆ グループ経営の深化

- ・ 連結子会社・持分法適用関連会社だけでなく、系列局なども含めたテレビ朝日グループ全体としての効率化、収益向上を図る

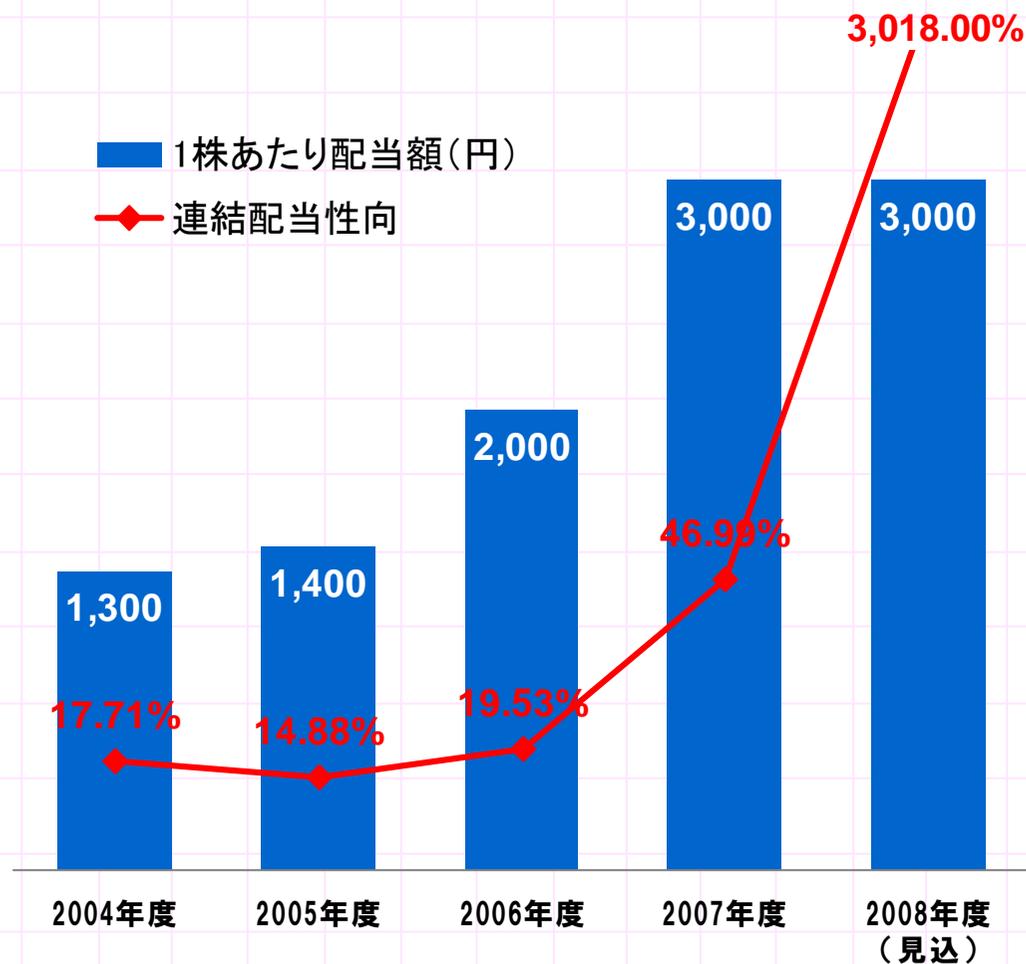
1株当たり配当金について

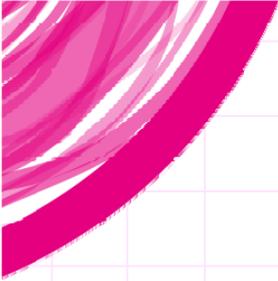
2007年度

- ◆ 第2四半期末
普通配当 1,000円
- ◆ 期末
普通配当 1,000円
記念配当 1,000円
合計 3,000円

2008年度

- ◆ 第2四半期末
普通配当 1,000円
- ◆ 期末(予定)
普通配当 1,000円
記念配当 1,000円
合計 3,000円





常務取締役
経営戦略室長

神山郁雄

2008年度第3四半期の業績概況

連結

(百万円)

	前年3Q (2007年4-12月)	当3Q (2008年4-12月)	前年同期比	増減率
売上高	188,077	188,608	+ 531	+ 0.3%
営業利益	6,840	4,361	△ 2,479	△ 36.2%
経常利益	8,566	5,989	△ 2,577	△ 30.1%
四半期純利益	4,504	2,079	△ 2,424	△ 53.8%

個別

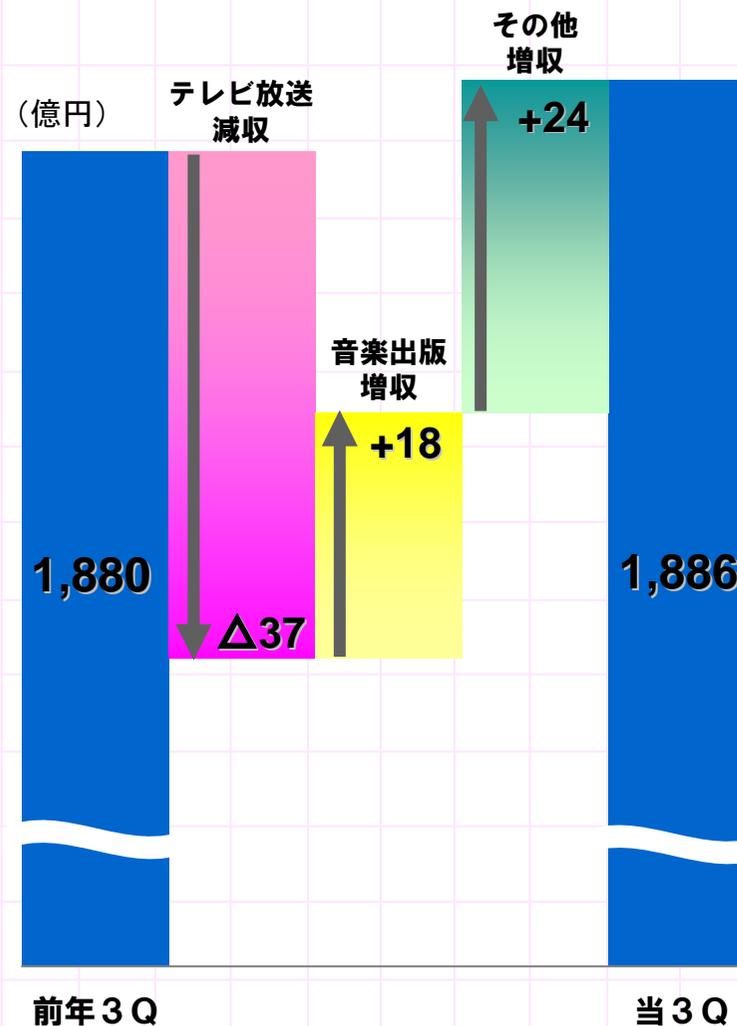
(百万円)

	前年3Q (2007年4-12月)	当3Q (2008年4-12月)	前年同期比	増減率
売上高	172,142	168,287	△ 3,855	△ 2.2%
営業利益	4,140	1,355	△ 2,784	△ 67.3%
経常利益	5,326	3,774	△ 1,551	△ 29.1%
四半期純利益	2,646	1,619	△ 1,026	△ 38.8%

連結売上高

(百万円)	前年3Q (2007年4-12月)	当3Q (2008年4-12月)	前年 同期比	増減率
連結 売上高	188,077	188,608	+531	+0.3%

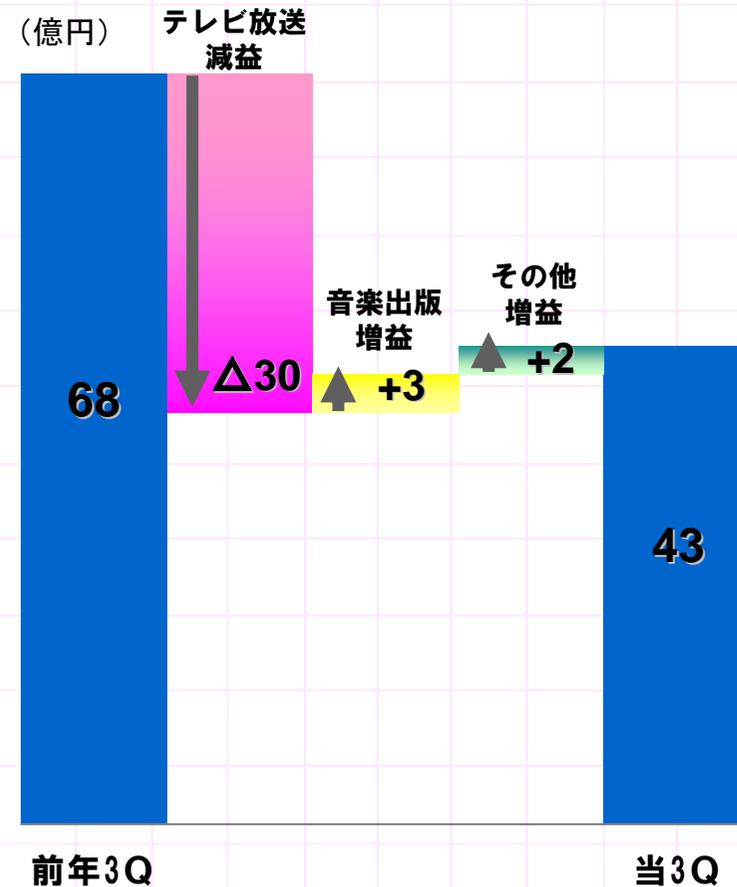
- ◆ 連結売上高は、前年同期比でわずかに増収。
- ◆ スポット市況の急激な落ち込みでテレビ放送事業が大きく落ち込んだが、音楽出版事業とその他事業がカバーした。



連結営業利益

	前年3Q (百万円) (2007年4-12月)	当3Q (2008年4-12月)	前年 同期比	増減率
連結 営業利益	6,840	4,361	△2,479	△36.2%

- ◆ 連結営業利益は、前年同期比で24億円の減益。
- ◆ 番組制作費や一般経費等の営業費用削減に取り組むも、大幅な減益となった。



テレビ放送事業

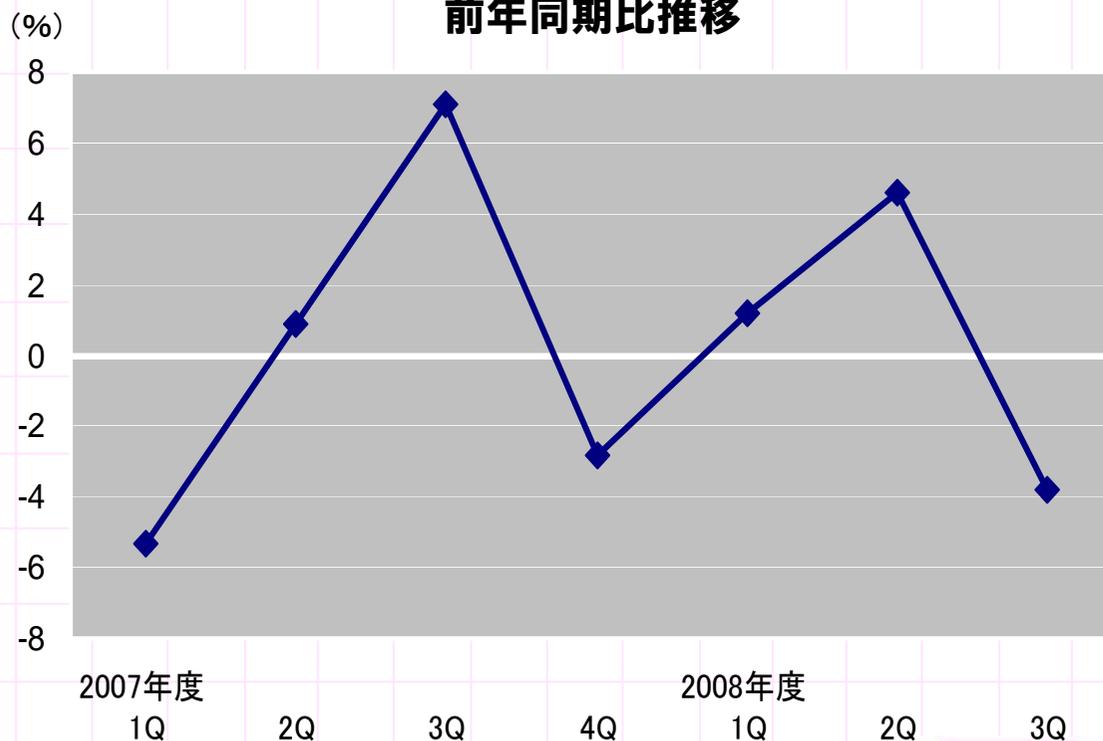
(百万円)	前年3Q (2007年4-12月)	当3Q (2008年4-12月)	前年同期比	増減率
売上高	166,479	163,112	△ 3,367	△ 2.0%
タイム収入	72,338	72,873	+ 535	+ 0.7%
スポット収入	73,722	66,584	△ 7,138	△ 9.7%
番組販売収入	9,230	9,260	+ 30	+ 0.3%
その他収入	11,187	14,392	+ 3,204	+ 28.6%
営業利益	4,345	1,255	△ 3,089	△ 71.1%

- ◆ テレビ放送事業は、減収減益。
- ◆ タイム収入はわずかに増収となったものの、スポット収入が大幅な減収となり、広告収入は減収。
- ◆ その他収入は、(株)日本ケーブルテレビジョンの連結子会社化の影響などにより増収。

タイム収入の動向（個別）

	上期(4-9月) 前年同期比	3Q(10-12月) 前年同期比	3Q(4-12月) 前年同期比	金額 (百万円)	前年同期比 (百万円)
タイム収入	+ 3.0%	△ 3.8%	+ 0.6%	72,941	+ 400

前年同期比推移

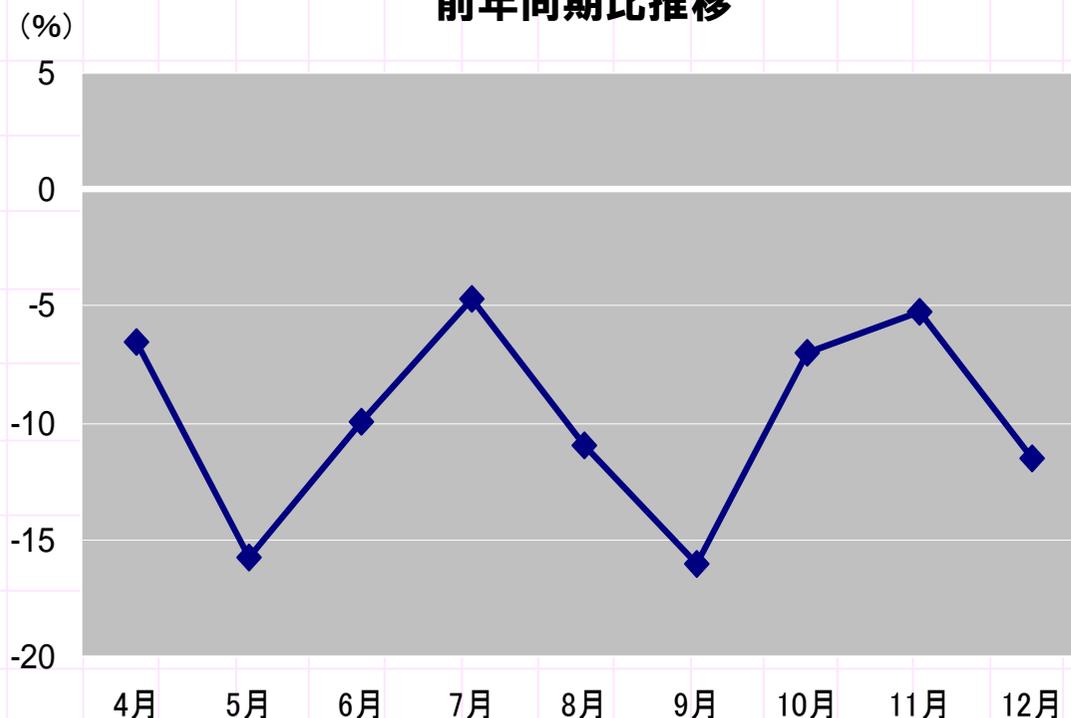


- ◆ レギュラー番組は、視聴率が好調な番組のカロリーアップや、一社提供番組の導入により、前年同期とほぼ横ばい。
- ◆ 単発番組は、「北京五輪2008」や「地球危機2008」等で高カロリーのセールスを行うことができ、増収となった。

スポット収入の動向（個別）

	上期(4-9月) 前年同期比	3Q(10-12月) 前年同期比	3Q(4-12月) 前年同期比	金額 (百万円)	前年同期比 (百万円)
スポット収入	△ 10.5%	△ 7.9%	△ 9.7%	66,611	△ 7,121

前年同期比推移



◆ 4-12月の東京地区スポット投下量は、前年同期比△10.3%と、今期に入って更に悪化。

◆ 当社はシェアを伸ばし、4-12月としては初めてスポット収入で3位を獲得したものの、大幅な減収となった。

関東地区投下量シェア 21.4%
(前年同期シェア) 21.3%
※ シェアに関しては見込み

スポット業種別動向（10-12月）

	当3Q（2008年10-12月）		前年3Q（2007年10-12月）	
	前年同期比	シェア	前年同期比	シェア
基礎材	54.9%	0.4%	40.0%	0.7%
食品	95.0%	21.6%	99.6%	21.0%
薬品	83.3%	9.6%	124.5%	10.7%
化粧品、洗剤	101.9%	7.1%	102.6%	6.4%
衣料、身の回り	63.7%	1.1%	114.1%	1.6%
出版	100.2%	3.6%	66.9%	3.3%
一般産業機器	177.3%	0.5%	175.7%	0.3%
精密・事務機器	123.4%	4.4%	89.8%	3.3%
電気機器	92.5%	13.3%	96.3%	13.3%
輸送機器	124.0%	6.8%	63.1%	5.1%
家庭用品	79.8%	5.1%	109.5%	5.8%
住宅・建材	65.4%	1.7%	105.4%	2.5%
卸売	96.0%	3.8%	139.1%	3.6%
金融・保険	66.9%	4.3%	104.8%	5.9%
サービス・娯楽	81.9%	13.0%	80.4%	14.6%
その他	163.0%	3.6%	94.3%	2.0%
合計	92.1%	100.0%	94.5%	100.0%

音楽出版事業

(百万円)	前年3Q (2007年4-12月)	当3Q (2008年4-12月)	前年同期比	増減率
売上高	5,958	7,806	+ 1,848	+ 31.0%
営業利益	1,025	1,384	+ 359	+ 35.1%

- ◆ 音楽出版事業は、増収増益。
- ◆ “ケツメイシ”と“HY”のコンサートツアーや会場でのアーティストグッズの販売、また“湘南乃風”のイベントなどが好調に推移。



4月16日発売
HY『HeartY』



6月25日発売
ケツメイシ『ケツノポリス6』

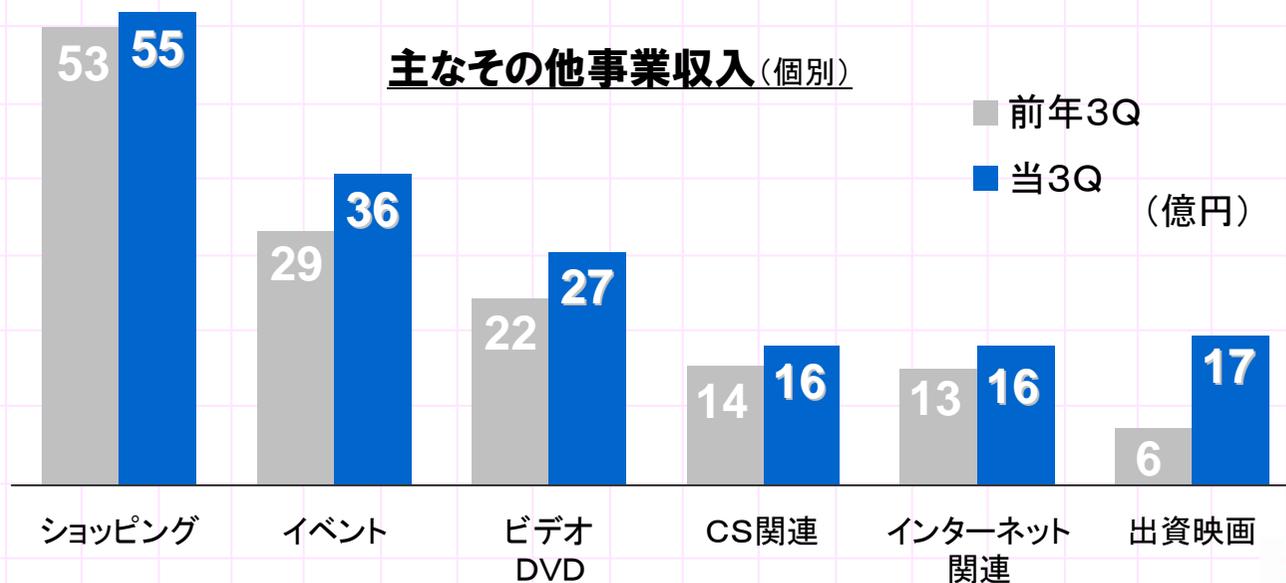


8月27日発売
湘南乃風『恋時雨』

その他事業

(百万円)	前年3Q (2007年4-12月)	当3Q (2008年4-12月)	前年同期比	増減率
売上高	22,821	24,972	+ 2,151	+ 9.4%
営業利益	1,534	1,781	+ 247	+ 16.1%

- ◆ その他事業は、増収増益。
- ◆ 「相棒－劇場版－」が大ヒットを記録した出資映画事業などが牽引した。



主なその他事業収入の増減要因（個別）

	3Q実績 (4-12月)	前年 同期比	主な増減要因
ショッピング	55億円	+ 3.2%	朝のショッピング枠「ちい散歩」のセールスが堅調に推移。
イベント	36億円	+ 22.9%	「SUMMER SONIC」「サザンオールスターズ真夏の感謝祭」「スウィング」「RADIOHEAD」等が牽引。
ビデオ・DVD	27億円	+ 24.5%	「相棒」の劇場版とテレビシリーズがともにヒットを記録し、大幅な増収。
CS関連	16億円	+ 16.9%	CATVを中心に「テレ朝チャンネル」の加入世帯数が増加。(2008年12月末現在 248万件)
インターネット関連	16億円	+ 17.9%	営業開発部主導のクロスメディアセールスが増収に寄与。
出資映画	17億円	+ 159.4%	「相棒－劇場版－」に加え、「仮面ライダーシリーズ」や「レッドクリフ」がヒットし、大幅な増収を達成。

番組制作費について（個別）

（百万円）	前年3Q （2007年4－12月）	当3Q （2008年4－12月）	前年 同期比	増減率
番組制作費	68,666	67,105	△ 1,561	△ 2.3%

◆ 前年同期比での主な増減要因

● レギュラー

- ドラマ、バラエティ、映画などの編成の工夫
- 深夜帯を中心とした制作費の削減
- 制作費の効率運用の徹底

● 主な単発番組

前年3Q

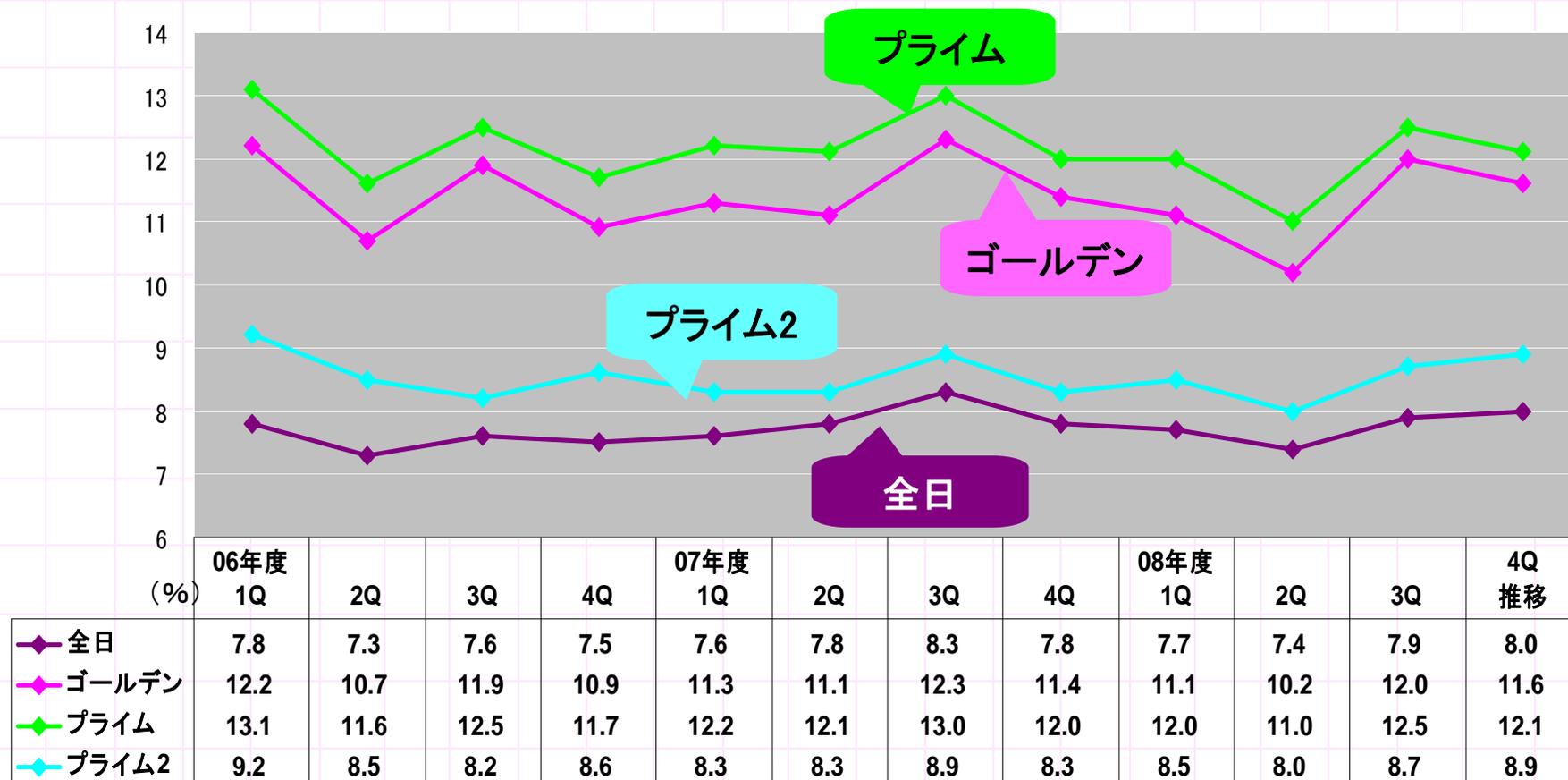
- ドラマスペシャル
「点と線」「天国と地獄」「玉蘭」他
- サッカー「アジアカップ」「五輪予選」



当3Q

- 北京五輪
- ドラマスペシャル「氷の華」「男装の麗人」他
- サッカー「W杯最終予選」

視聴率の推移



(出典:ビデオリサーチ) ※『4Q推移』は2009年1月第1週～1月第4週まで

1月改編と出資映画

開局50周年記念期間のクライマックス

◆ レギュラー

- 実績のある強カドラマをラインナップ
「相棒」「おみやさん」「特命係長 只野仁」「必殺仕事人」「歌のおにいさん」

◆ 開局50周年記念特別番組

- 50時間テレビ
「SMAPがんばりますっ!!」ドラマスペシャル「警官の血」
「日曜洋画劇場『パイレーツ・オブ・カリビアン』」
- ドラマスペシャル「疑惑」
- スポーツ「W杯アジア地区最終予選」「ワールド・ベースボール・クラシック」

◆ 出資映画

- 「鑑識・米沢守の事件簿」「ゴーオンジャーvsゲキレンジャー」
「ドラえもん 新・のび太の宇宙開拓史」

設備投資と減価償却費について

	3Q 実績 (4-12月)		通期 予想	
	連結	個別	連結	個別
設備投資額	81億円	52億円	115億円	75億円
減価償却費	68億円	64億円	91億円	87億円

要約連結貸借対照表

(百万円)	2008年3月末	2008年12月末	前期末比	増減率
流動資産	167,179	139,807	△ 27,371	△ 16.4%
固定資産	146,497	165,471	18,973	+ 13.0%
資産合計	313,677	305,279	△ 8,397	△ 2.7%
流動負債	52,987	48,110	△ 4,876	△ 9.2%
固定負債	14,927	15,364	436	+ 2.9%
負債合計	67,914	63,474	△ 4,439	△ 6.5%
株主資本	239,449	238,511	△ 938	△ 0.4%
評価・換算差額等	2,672	△ 639	△ 3,312	—
少数株主持分	3,640	3,932	292	+ 8.0%
純資産合計	245,762	241,804	△ 3,958	△ 1.6%
負債純資産合計	313,677	305,279	△ 8,397	△ 2.7%

2008年度業績見通し

連結 (百万円)	上期実績 (4-9月)	下期 (10-3月)	通期
売上高	125,140	122,359	247,500
営業利益	2,770	△ 1,970	800
経常利益	3,921	△ 1,171	2,750
当期純利益	1,316	△ 1,216	100

個別 (百万円)	上期実績 (4-9月)	下期 (10-3月)	通期
売上高	110,668	111,832	222,500
営業利益	454	△ 2,655	△ 2,200
経常利益	1,877	△ 1,476	400
当期純利益	574	△ 974	△ 400

	上期実績	下期	通期
タイム	+ 3.0%	△ 1.0%	+ 1.0%
スポット	△ 10.5%	△ 11.0%	△ 10.8%
番組制作費	911億円		



資料に記載されている当社の計画、見通しなどのうち、歴史的事実でないものは、現在入手可能な情報から作成されたものであり、何らの保証やコミットメントを与えるものではありません。

実際の業績は様々な重要な要素により、これらの見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

本資料に関するお問合せは下記にお願いします。

Tel: 03 (6406) 1111 経営戦略室

Homepage Address <http://company.tv-asahi.co.jp/contents/IR/index.html>

IRホームページの充実にも努めております。ぜひ一度ご覧ください。